オットーボック　カスタム装具　取扱説明書
17Y128・17Y129　モジュラー支柱 ラミネーション用

義肢装具士をはじめとする医療従事者の方々へ

このたびは本製品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品を安全にお取扱いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき、使用される方に装着方法、使用上の注意、お手入れ方法などを必ずご案内ください。また取扱説明書は、必要な際にいつでも参照できるようにお手元に大切に保管してください。

17Y128

17Y129

【適応・用途】

『モジュラー支柱 ラミネーション用』は、下肢筋肉組織の運動機能障害に対して支持・固定をするために、モジュラー膝継手や足継手を用いたラミネーション下肢装具などの支柱として使用されます。
それぞれの用途に合わせ、下記の 2 種類があります。

17Y128　　モジュラー支柱　ラミネーション用ストレート　ステンレス製
17Y129　　モジュラー支柱　ラミネーション用カーブ付　ステンレス製

【特徴】

- 『モジュラー支柱 ラミネーション用』は、繊維複合材料の間に芯材として接合させるとともに、側面に沿わせて使用します。
- 継手との連結部分をネジ止めすることで、ラミネーション後の積層素材を破壊することなく、継手の修理・交換を行うことができます。
- 先端にはテーパが設定されており、リベットなどで「PVC 製側面補強材　17Y106」と連結するための穴（4.2mm）が空いています。
- 形状に沿わせる場合には長さ 100mm のものを、下腿の形状に沿わせる場合には「モジュラー支柱　ラミネーション用カーブ付　17Y129」を使用してください。

⚠ 注意	● 適応については、必ず医師の診断を受けてください。

【組立方法】

① 継手と支柱を連結部分で固定させるためには、必ず金属類に適した接着剤を使用してください。（『オットーボックの接着剤 636W28』については、オットーボック・ジャパンにお問合せください。）
② 接着剤を使用する前に、シンナーや溶剤などで連結部分の金属表面の脱脂処理を行なってください。
③ 接着主剤と硬化剤が入っている 2 本のチューブを混ぜ合わせ、継手の連結部分に塗り付けます。
④ 各支柱を連結部分に差込み、『フィリップス ヘッドネジ 501T7=7.5x9xM5』でねじ止めします。
⑤ 接着剤が初期硬化するまで 3 ～ 4 時間　置いてください。さらに完全硬化するためには約 16 時間以上が必要となります。

【取扱・お手入れ方法】

オットーボックのモジュラー継手とモジュラー支柱は、耐腐食性、並びに耐酸性の鋼材で作られています。腐食しないようさらに保護するために、バフ研磨と艶出しで最終仕上げをし、表面コーティングを行なうことをお勧めします。

⚠ 注意	● 素材が劣化するため、300° 以上の熱を加えないでください。また固定させた連結部分は熱加工しないでください。

【メーカー責任】

オットーボックはメーカーとして、本取扱説明書で指定された取扱方法に従って製品を使用し、ならびに適切なお手入れ方法に従って定期的にメンテナンスした場合にのみ、その責任を負います。オットーボックはまた、本説明書の指示に従って製品の定期的なお手入れと確認を行なっていただくことをお勧めいたします。

【CE 整合性】

本製品は欧州医療機器に関するガイドライン 93/42/EEC の要件を満たし、ガイドラインの付表Ⅸの分類基準により、医療機器クラスⅠに分類されています。オットーボックはガイドラインの付表Ⅶに則り、本製品が CE 規格に適合していることを保証いたします。

（注）但し、日本においては本製品は医療機器の分野には分類されていません。

お問合わせ先

掲載内容の無断使用禁止

掲載されている内容、文章、画像については、無断で使用もしくは転載することを禁止します。

輸入販売元

オットーボック・ジャパン株式会社 www.ottobock.co.jp

〒108-0023 東京都港区芝浦4-4-44 横河ビル8F　TEL:03-3798-2111(代表) FAX:03-3798-2112

O-IFU-C-17Y128/17BY129-201304